

2020年度 高松市陸上競技選手権大会 競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則により行い、同連盟広告規定を適用する。
また、本大会申し合わせ事項により実施する。

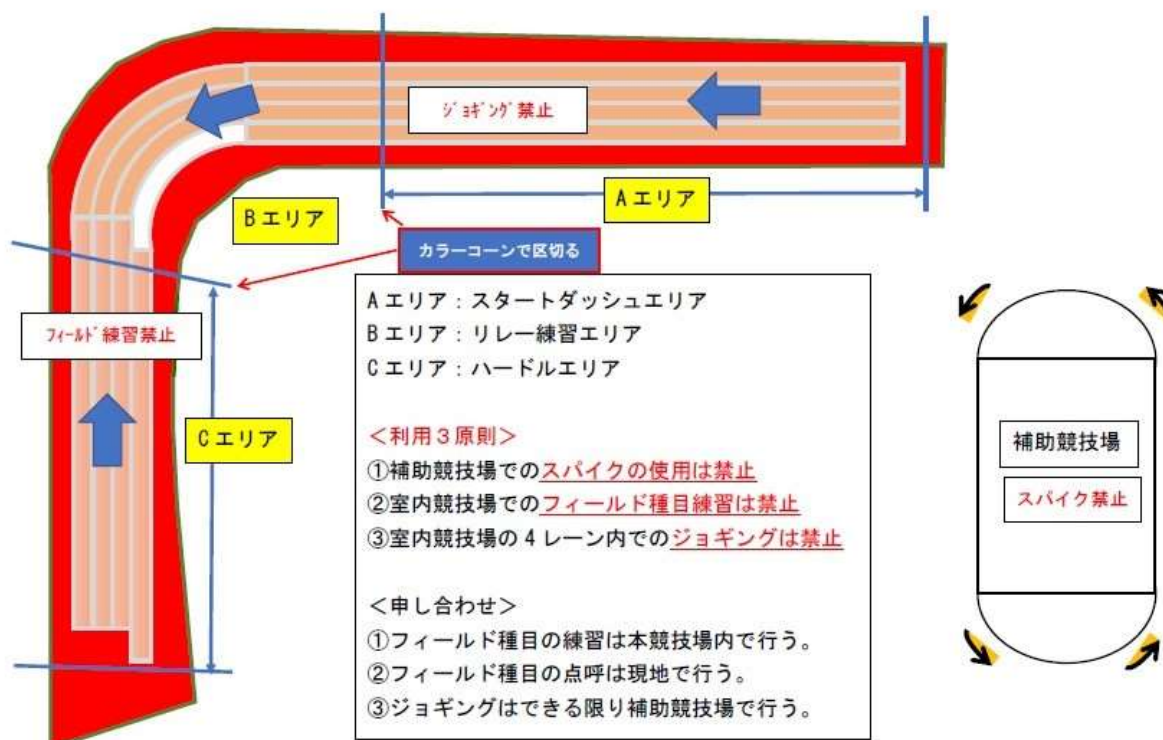
2 『新型コロナウイルスの感染・拡大』の予防対策について

- (1) 本記録会は『無観客』で実施する。競技場内に入場出来るのは、競技者・チーム引率者・審判員・本協会が認める者に限る。但し、個人でエントリーをしている小学生の保護者に関しては、引率という立場で1名のみ認め、『一般用IDカード』を配布する。また、小学生対象のクラブチームについては、最大で『コーチ用IDカード』を3枚、『一般用IDカード』を3枚配布する。競技場入場の際には、屋島レクザムフィールド利用規則を遵守すること。
- (2) 上記に該当する競技者以外で、競技場内に入場出来る人には、受付で『IDカード』を配布しますので、大会中は、提示しておくようにしてください。大会終了後には、返却をお願いします。『IDカード』は、コーチ用の『ライトグリーン』と一般用の『オレンジ』の2種類があり、『コーチ用のIDカード』は、競技場所以外の全てのゾーンでのコーチング、『一般用のIDカード』は、両サイドのサイドスタンドゾーンのみで観戦が出来る。
- (3) 競技場内に入る者は、屋島レクザムフィールドと本協会が行う『感染予防対策』の検温や体調チェックシートの記入など、主催者の指示に従って行動すること。
- (4) 競技者の本大会中の控え場所は、メインスタンドとバックスタンドのみとする。(トイレの使用はスタンド2Fのみ) また、競技者以外で入場を認められた『IDカード』を持っている人は、サイドスタンドのみでの観戦とする。
- (5) 本大会申し合わせ事項で協議された内容を遵守すること。
- (6) 集団での応援は、禁止とする。
- (7) スタンドでの観戦、控え場所では『3密』に注意すること。
- (8) 競技場内に設置している『アルコール消毒液』を使い、各自で『感染予防対策』を行うこと。
- (9) 競技終了後は、手洗いなどを徹底するとともに、特に、中長距離種目に出場した競技者は、レース後は速やかに、洗顔を行うこと。

3 練習について

- (1) 下図の【大会時の補助競技場・室内競技場の利用の仕方】に従い、その日に競技が行われる種目の練習を審判員の指示に従い、安全に留意して行うこと。
- (2) 室内競技場に関しては、第2コーナー（1500mスタート）から第3コーナー（200mスタート）方向へ走行すること。
- (3) 補助競技場での投てき練習は禁止とする。また、室内競技場でのフィールド種目の練習は、室内走路設定種目と重ならない場合のみ、練習を行うことが出来る。よって、フィールド種目の練習は、競技開始60分前から主競技場で審判員の指示に従い練習することができる。

【大会時の補助競技場・室内競技場の利用の仕方】



4 競技者の招集について

- (1) 招集場所は、第2コーナー外側付近に設ける。
- (2) 招集完了時刻は、トラック競技は15分前。フィールド競技は、競技場所です30分前とする。
- (3) 競技者は、招集完了時刻5分前には、それぞれの招集場所で待機し、最終チェックを受ける。
- (4) 棒高跳に限り各自で入場し、招集完了時刻に競技場所で最終チェックを受ける。
- (5) 招集完了時刻に遅刻した競技者は、当該競技種目を棄権したものとみなす。
- (6) 「リレーオーダー用紙」は、第1組の招集完了時刻の1時間前までに競技者係に提出すること。
- (7) 2種目以上を同時刻に兼ねて出場する競技者は、競技開始前に「2種目同時出場届」を競技者係に提出すること。
- (8) 競技を棄権する場合は、「棄権届」を競技者係に提出すること。

5 競技場内への入場について

競技場内への入退場は、全て審判員の指示に従い、競技者以外は競技場内に立ち入ることはできない。

6 アスリートビブス（旧ナンバーカード）について

- (1) 大きさは、横24cm以内、縦20cm以内とする。また、文字の高さは6cm～10cmで、読みやすいものとする。
- (2) 本年度香川陸上競技協会へ登録したナンバーを使用し、必ずユニフォームの胸と背に確実に付ける。ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸または背のいずれかだけでよい。
- (3) トラック競技の800m以上の種目においては、順位確定のために主催者の用意したシールタイプの腰ナンバーカードをランニングパンツ（スパッツ）の右横に付ける。

7 走路順と試技順について

- (1) 予選におけるトラック競技の走路順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の順とする。
- (2) 「2種目同時出場届」を提出している競技者で、事情やむを得ないと判断した場合に限り、フィールド競技のみについて競技順を変更して出場させることがある。
- (3) トラック競技で棄権者がある場合は、その競技者のレーンをあける。
- (4) トラック競技の予選において棄権者が多く、予選を行う必要人数以下（直線種目は9名以下、200m～800mまでは8名以下）になった場合、予選をとりやめその種目の決勝の時刻に決勝を行う。

8 走高跳と棒高跳のバーの上げ方について

当日の状況に応じて、審判員の合議により決定する。

9 用器具について

- (1) 棒高跳用ポール以外の用器具は、競技場備え付けの物を使用する。
- (2) 棒高跳用ポールは、競技場所では検査を受けて合格した物に限り使用することができる。

10 競技場使用上の注意について

- (1) 競技場使用規定を厳守すること。
- (2) スパイクピンは9mm以下を使用すること。ただし、走高跳とやり投については、12mm以下とする。なお、屋島レクザムフィールドの走路の保全のために、協会としては『ピン先の尖っていないタイプのピン』の使用を推奨したいと考える。
- (3) 短距離種目では、フィニッシュ後も他の競技者との接触等の危険を回避するため、自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
- (4) 競技場内にスマートフォン等の通信機器を持ち込まないこと。
- (5) 競技者が使用するマーカーは主催者が用意した物、もしくは、許可を得た物を使用すること。
- (6) 競技場内で出したゴミは各自で持ち帰ること。
- (7) 貴重品は各自で管理すること。

11 表彰について

各種目3位までの入賞者には賞状を授与するので、本部（第4会議室）まで取りに来ること。

12 その他

- (1) 競技者の負傷・疾病については、応急処置以外の責は負わない。
- (2) 記録証明書を希望する場合は、受付で「記録証明書交付申請書」に必要事項を記入し、交付手数料500円を添えて申し込むこと。
- (3) 本競技会の結果は、大会ホームページの他、マスメディアによって公表されます。結果には、順位・記録の他、選手の氏名、所属、都道府県、学年を含みます。
- (4) 参加料の支払いは、競技出場前に受付で済ませてください。なお、大会期間中に支払いができなかった場合は、早急に下記まで現金書留で送付してください。

〒760-0017 香川県高松市番町2丁目9-30 香川県立高松工芸高等学校内
高松市陸上競技協会 三谷 昌輝 宛